

WELLBEING

指導部通信

Date:2026.Feb.19 Vol.33

丸岡南中学校生徒指導部

文責：荒井啓臣

自分に自信を！自分を謙虚に！！

皆さん年始は何をしていましたか？3年生は受験勉強ですかね…私が年始に熱中していたのは、全国高校サッカー選手権です。全試合をTVerで見ているので、今年もアメリカ、カナダ、メキシコの3カ国で開催するサッカーワールドカップの年でもあります。わくわくしますね。さて、今回は、その高校サッカー選手権で話題になった素敵な話を紹介しません。2025年度、神村学園高校サッカー部は、夏の高校総体、冬の全国高校サッカー選手権を制し、二冠を達成しました。60年以上続く高校サッカーの歴史の中で、この二冠を成し遂げた学校は、ほんのわずかしかなかった。圧倒的な得



点力。粘り強い守備。全国の強豪を次々と破っていく姿は、確かに見事でした。しかし、多くの人の心に強く残ったのは、ゴールシーンだけではありませんでした。

その試合の始まりが、「礼」に始まっていたことです。キックオフ前、選手たちは整列し、相手チームに、観客に、そして、自分たちが立つピッチに向かって、静かに、深く、頭を下げました。

歓声に包まれたスタジアムの中で、その一瞬だけ、空気がずっと静まり返ったように感じた人もいたはず。このチームは、強いだけじゃない。多くの人が、そう感じました。

実は、高校サッカーで二冠を取ることは、想像以上に難しいと言われています。理由は、技術や戦術の問題ではありません。ある名将は、こう語っています。「人は、勝つと、どうしても人を見下ろしてしまう」勝てば、自信がつかます。努力が報われた実感もあります。それ自体は、決して悪いことではありません。しかし、その瞬間から、心のどこかに、こんな声が生まれます。「自分たちの方が上だ」「次も、きっと勝てる」その小さな慢心が、知らないうちに、全力を奪い、本気を鈍らせ、成長を止めてしまうのです。だからこそ、多くの強豪校が、夏に勝っても、冬に勝ちきれませんでした。神村学園の有村監督は、その怖さを、よく知っていました。有村監督は、鹿児島実業高校の松沢監督、そして国見高校の小嶺忠敏監督という、日本サッカー界を代表する指導者から、多くを学んできました。彼らに共通していたのは、「人は、楽な場所では育たない」という考え方です。自分たちのグラウンドだけで練習をする。勝てる相手とばかり試合をする。

裏へ続く

それでは、技術は伸びても、心は知らないうちに高くなってしまふ。だから、遠征に出る。長い時間、電車やバスに揺られる。知らない土地で、知らない相手と戦う。思うようにいかない試合も、悔しい敗戦も経験する。遠征とは、勝つための準備であると同時に、自分を低く保つための時間だったのです。その考え方の原点にいるのが、国見高校の小嶺監督です。小嶺監督が何より大切にしていたのは、戦術でも、フィジカルでもなく、「挨拶」「返事」「後始末」でした。ある遠征先でのこと。監督が生徒に「部屋の掃除はできたか」と聞くと、元気よく「はい」と返事が返ってきました。しかし、実際に部屋を見に行くと、ゴミは残り、整理もされていませんでした。小嶺監督は、こう言います。「ピッチの外で、その場しのぎの返事をする選手は、試合の大切な場面でも、『はい、はい』で終わってしまう」人間としての姿勢は、必ずプレーに表れる。だから、人間教育ができているチームほど、勝負強いのだと。国見高校の選手たちは、町を歩けば、誰に対しても立ち止まって挨拶をしました。旅館では、使った場所をきれいにして帰りました。それを見た大人たちは、こう口にしました。「勝ったかどうかより、ああいう生徒が社会に出てきてほしい」そして、小嶺監督は、優勝したときこそ、選手たちに厳しい言葉をかけました。黒板に書かれた言葉。

「勝って兜かぶとの緒おしを締めよ」「実るほど、頭こうべを垂れる稲穂いなほかな」

「優勝は、人生のゴールじゃない。まだ通過点だ。今日からが、本当のスタートだ」

神村学園が、試合の入りを「礼」で始める理由。それは、この教えと、深くつながっています。

本当に強い人間は、勝ったあとに、頭を下げられる人です。謙虚さとは、自分を小さくすることではありません。次に進むために、自分を正しく見つめ直す力です。うまくいった日。認められたとき。勝った瞬間。そのとき、少し立ち止まり、静かに頭を下げられる人は、もう一段、高い場所へ進めます。

今日の努力が、明日の慢心で終わらないように。勝ったときこそ、いちばん謙虚でいられる人であってください。そこから、本当の成長が、始まります。

【Infomation】自分は大丈夫という安易な気持ちで受け取らないでくださいね。

“パスワード設定・管理の甘さ”が不正アクセスの被害を招く！

不正アクセス禁止法違反行為者（令和6年中）
約28%が10代
 その内**“高校生”が約54%!**

※不正アクセスとは、他人のIDやパスワードを使用して不正にコンピュータに侵入する犯罪。

△みんなも考えよう！これってだいじょうぶ？△
 ～被害者にも加害者にもならないために～

事例
 気になる人のSNSアカウントのIDとパスワードが分かったぞ～！
 ログインしてDMを見るだけなら大丈夫だろう～

不正アクセス禁止法違反（不正アクセス行為）
 罰則：3年以下の拘禁刑 または 100万円以下の罰金

他人のIDやパスワードでアクセスする行為は犯罪です！

“不正アクセス”は他人事ではありません！

皆さんに守ってもらいたいこと

- 覚えやすくても、簡単なパスワードは使わない。
- 指紋や顔など生体認証を用いたロックを使う。
- 親しい友達でも、ID・パスワードを教えない。
- 他人のID・パスワードを盗み取ったりしない。
- 他人のID・パスワードで勝手にログインしない。

不正アクセス禁止法違反事件の犯行手口

インターネット上に流出・公開されていたパスワードを利用	37件 (12.3%)
盗取されたパスワードを利用	47件 (15.1%)
盗取されたID・パスワードを利用	37件 (12.3%)
フィッシングサイトから入手したID・パスワードを利用	51件 (16.4%)
個人から盗取したID・パスワードを利用	55件 (17.7%)
総数	307件

一人で悩まず相談してください！
 0120-783-214（ナミツ作り）
 福井少年サポートセンター ※ 平日8:30-17:15（土日祝除く）

福井県警察本部 人身安全・少年課

『ながらスマホ』

反則金 **12,000円**

令和8年4月1日から自転車の交通違反に青切符を導入。
 自転車の交通ルールをしっかりと守りましょう。

違反の事例

運転中にスマートフォンを操作	7,000円
スマートフォンを操作しながら運転	5,000円
スマートフォンを操作しながら運転（スマートフォンを操作しながら運転）	6,000円
スマートフォンを操作しながら運転（スマートフォンを操作しながら運転）	6,000円
スマートフォンを操作しながら運転（スマートフォンを操作しながら運転）	3,000円
スマートフォンを操作しながら運転（スマートフォンを操作しながら運転）	5,000円
スマートフォンを操作しながら運転（スマートフォンを操作しながら運転）	5,000円
スマートフォンを操作しながら運転（スマートフォンを操作しながら運転）	3,000円

福井県警察 自転車安全利用五則を守ろう！